

第1回 超高齢社会の内科診療

～対策と対応を考える～

【テーマ】 高齢者に潜んでいるCOPDへの対応

*今回は呼吸器疾患を取り上げました

会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

このたび神奈川県内科医学会では「超高齢社会の内科診療」をテーマにシリーズ講演会を立ち上げました。わが国の少子高齢化は急速かつ確実に進んでおり、未曾有の超高齢社会を迎えています。超高齢者の疾患や診療にはMultimorbidityも含めて特殊性があります。今まさに超高齢社会における内科診療の問題点や解決法を議論すべきと考えています。

皆様、ぜひ一緒に討論していきましょう。多数のご参加をお待ち申し上げます。
(神奈川県内科医学会会長 金森晃)

日時：2022年7月14日(木) 19:15～20:30

ZOOMを利用したWEB開催

* 裏面をご参照いただき、事前の申し込みをお願いします。

情報提供：「ジャディアンス錠」 日本ベーリンガーインゲルハイム(株)

開会の辞：金森 晃 (神奈川県内科医学会 会長)

<ショートレクチャー> 19:30～19:50

座長：駒瀬 裕子 (呼吸器疾患対策委員会 副委員長)

「通院されている高齢患者さんの 息切れ・咳・痰の原因はCOPDかもしれません」

演者：西川 正憲 (呼吸器疾患対策委員会 委員長)

<パネルディスカッション> 19:50～20:30

司会：西川 正憲

「超高齢COPD患者さんへの包括的対応 予防・薬物・運動・栄養などの観点から」

磯崎 哲男 (在宅医療委員会)

駒瀬 裕子 (呼吸器疾患対策委員会)

佐藤 雅訓 (呼吸器疾患対策委員会)

荏原 太 (健康長寿社会を目指す委員会)

松澤 陽子 (メディカルコミュニケーション委員会)

渡部 廣行 (認知症対策委員会)

閉会の辞：小野 容明 (神奈川県内科医学会 副会長)

【単位付与について】・日本医師会生涯教育制度0.5単位参加証(CC:73 慢性疾患・複合疾患の管理)

共催：神奈川県内科医学会・日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社・日本イーライリリー株式会社

